単 元 名	Unit 2　　Yumi Goes Abroad	配当時間	5～9時間
単元の目標	(1)さまざまな予定について情報を得たり、自分の予定を発信したりしようとする。 (2)ｏbe going toやSVOOの文型を用いて身近なことを表現できる。 ｏ紹介のナレーションをしたり，由来の説明をしたりすることができる。 (3)ｏ楽山大仏のナレーションの内容や由来の説明を読んで理解できる。 ｏ海外旅行で搭乗案内や機内放送を聞いて要点をつかむことができる。 (4)ｏbe going toの用法とSVOOの文型を理解できる。 ｏ入国審査の手順を理解できる。		

☆本単元では，中心的言語材料であるbe going toやSVOOの文型を確実に身に付け，運用できるようにさせる。また，世界文化遺産について知り，英語を用いて海外に発信する意欲を高めたい。

①★S0(1) be going toの用法を知り，練習する。 次の日曜日の予定を尋ねよう。 評be going toを使って未来のことを発表したり，問答したりすることができる。（発表，観察） ② S0(2) be going toを用いたコミュニケーション活動に取り組む。 ③★D(1) SVOOの文型を知り，それを用いて簡単な会話をする。 評SVOOの文型を理解し，それを用いて，身近なことを表現することができる。（発表，観察） ④ D(2) 入国審査の様子を知り，ロールプレイをする。 ⑤★RC P.16(1) 楽山大仏の名所案内の内容を読み取り，それを参考に簡単なナレーション原稿をつくる。 ⑥ RC P.16(2) さまざまな名所のナレーションを行う。 ⑦★RC P.17 楽山大仏の由来を読み取り，それを参考に「奈良の大仏」のつくられた由来を簡単に説明する。 ⑧★LP2 飛行機の搭乗案内や機内放送の聞き取りとbe going toを用いたコミュニケーション活動に取り組む。 ⑨ **単元のまとめ** 学習事項をまとめ，単元テストに取り組む。	①・対話による口頭導入 ・生徒との対話形式の口頭練習 ②・be going toを用いた問答 ③・ＳＶＯＯの文型練習 ④・入国審査のロールプレイ参加 ・審査官役で問答 ・入国審査での注意 ⑤・本文の範読 ・本文に関する英問英答 ⑥・ナレーションアドバイス ⑦・本文の範読 ・本文に関する英問英答 ・由来の説明アドバイス ⑧・コミュニケーション活動への参加 ⑨・リスニング問題の提示 ・世界文化遺産についてのスピーチ

ｏ①では，マークや由美のそれぞれの予定を参考に自分の予定について考えさせる。

ｏ③では，「対話をかえてみよう」とYTは，どちらか選択扱いでもよい。
ｏ④ロールプレイについては，小道具を用意して，臨場感を出していきたい。
ｏ⑥では，自分たちの住む地域にあるものについて，紹介のナレーションをさせる。
ｏ⑦YTの英文発表は，次時の冒頭でもよい。
ｏ⑧では，飛行機の中での大切な案内や放送に注意させたい。

東京書籍　http://www.tokyo-shoseki.co.jp/
海外旅行　http://dir.yahoo.co.jp/Recreation/Travel/General_Information/
世界文化遺産　http://www.unesco.jp/contents/isan/